

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 人口減少社会への戦略的な対応とシティプロモーションの現状と今後の取組について（30分）</p> <p>6月議会の全員協議会における第6次鶴ヶ島市総合計画後期基本計画策定基本方針についての説明の中で、人口減少社会への戦略的な対応として、後期基本計画においては、市の現状分析や課題を整理した上で、人口減少社会へ戦略的に対応する計画を策定していくとありました。</p> <p>都内へ40分の通勤通学圏内、高速道路のインターチェンジを2つ持つ交通の利便性など高いポテンシャル、地の利を有する本市ではありますが、コロナ禍以降リモートワークなど人の働く場所や住む場所など、構造的な変化が生じてきている現状などを踏まえて、時代に即した新たな発想と戦略による政策を展開していく必要があります。</p> <p>また、政策を展開していくにあたり、より多くの人に知ってもらう広報PR戦略、シティプロモーションも重要です。千葉県流山市の「母になるなら、流山市」、「父になるなら、流山市」をキャッチコピーとした首都圏駅構内へのポスター掲示など市マーケティング課によるイメージ戦略。</p> <p>近隣においては、小川町の「武蔵の小京都 東武東上線始発駅小川町に引っ越しませんか？ 仕事帰りもらくらく T Jライナー通勤を支援します(下り座席指定券購入費用の一部を補助します)」のポスターによるPR戦略など、市町の知名度アップも含め、政策目的のはっきり解る広報戦略が見て取れます。</p> <p>こうしたことを踏まえて、これから策定される後期基本計画における人口減少社会への戦略的な対応について、以下質問いたします。</p> <p>(1) 本市の人口動態における現状と課題について (2) 本市の広報PR戦略、シティプロモーションの現状と課題について (3) 広報PR戦略、シティプロモーションの重要性と今後の取組について</p>	市 長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>(4) シビックプライドの醸成と活かし方について (5) 時代に即した新たな発想と戦略による人口減少対策について</p> <p>2 自動配送ロボットの公道走行の解禁について (10分)</p> <p>令和5年4月1日から「道路交通法の一部を改正する法律」の施行により、一定の大きさや構造の要件を満たすロボットが「遠隔操作型小型車」に位置付けられ、届出制により公道を走行することが可能になりました。</p> <p>人による遠隔操作によって最高時速6kmで、歩道や路側帯を通行することになるようです。</p> <p>こうした自動配送ロボットは、物流分野における人手不足や買い物弱者対策などの解決だけでなく、ロボット向け保険の販売や充電、メンテナンス場の整備、ロボットを活かしたまちづくりなど新たなビジネスの創出も期待されており、経済産業省が支援事業等を積極的に展開し、普及促進を図っていくとのことです。</p> <p>こうした状況を踏まえ、本市における交通安全上からの視点、県によるSAITAMAロボティクスセンターの開設と連携したロボットを生かしたまちづくりの視点から、以下、質問いたします。</p> <p>(1) 道路通行における交通安全上の課題と対策について (2) ロボットを活かしたまちづくりについて</p>	市長
<p>3 ナラ枯れ被害への対策について (20分)</p> <p>カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害が全国的に拡大しており、埼玉県においても、令和元年に新座市で被害が確認されて以降、本年6月現在で、本市を含め、県内33市町で被害が確認されています。</p> <p>カシノナガキクイムシが産卵のためにコナラやミズナラなどの幹に穴を開け侵入し、その際、体に付着しているカビの一種「ナラ菌」が樹木内部に広がることで樹木の通水機能を阻害し、枯れ死に</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>至ります。</p> <p>一般社団法人日本森林技術協会によると、枯れ死後1～2年で小枝が、3年程度で大枝が落ち、5年後には倒木に至る可能性が高いとのことです。</p> <p>ナラ枯れしている樹木は、枝の落下や倒木などの危険が高いため、公園などを閉鎖する自治体も出てきています。</p> <p>本市においては、山林はないものの、公園や緑地の林や民有地における屋敷林などは多く存在しています。</p> <p>こうした現状を踏まえて、本市におけるナラ枯れ対策について以下質問いたします。</p> <p>(1) 本市におけるナラ枯れ被害の現状について</p> <p>(2) 現状を踏まえたナラ枯れ対策について</p>	